

いわきブランド 農産品通信 vol. 49

いわき市から美味しい情報をお届け。
輝く太陽のもと、豊かな大地で育まれ
た農産物や、生産者にスポットをあて、
いわきの農業を盛り上げていきます。

2011年12月～2012年2月

Iwaki brand farm product news

SEA WAVEにてON AIR中!
「がんばっぺ!いわき!農業情報局」

農家のみなさんへ
応援メッセージ

特集1 震災に負けない
いわき農家の声

特集2 いわき農産物マスコットキャラクター
「アグリ☆5」誕生!

復興力 vol.1 震災を乗り越えて
～県立磐城農業高等学校～

復興力 vol.2 震災の記憶を風化させない
～Little IWAKI～

始動! いわき農作物見える化プロジェクト
「見せます!いわき菜園」
「見せます!いわき農家」



「**がんばっぺ**
いわき
農業情報局」

SEA WAVEにてON AIR中!

いわきの農業や農作物に関する情報
が盛り沢山!アグリ☆5も出演中!
お聴き逃しなく!

毎週木曜日放送!
17:33～17:48

SEA WAVE FMいわき 76.2MHz

編集・発行：いわき市役所 農林水産部 農業振興課

〒970-8686 いわき市平字梅本21 TEL0246-22-7479 FAX0246-22-7589

制作：株式会社 福島インフォメーションリサーチ & マネジメント

農家のみなさんへ
応援メッセージ

農業は日本にとって大切なもの!福島にとっても一番大事なものです!

うまいべ!いわき
応援している
ゼー!ー!
水木 一郎

アニメソング歌手
水木 一郎 さん

野球評論家
中畑 清 さん

ラグビートップリーグ
NECグリーンロケッツ
西田 創 さん

お笑い芸人
ダイノジ さん

お笑い芸人:ガレッジセール
ゴリ さん

毎日サラダにしたり煮物
にしたり 野菜をいっぱい食
べています。

早くいわきの魚を
食べたいと思ってます。
がんばっぺ!いわき

お笑い芸人:森三中
黒沢 かずこ さん

陸上自衛隊第6特科連隊長
一等陸佐 児玉 恭幸 さん

いわきの野菜
食べま〜す!!

歌手
井上 あずみ さん

いわきの野菜ウまいべ!みん
なで食べて元気になろうぜ!!

ミュージシャン
BSB

みんなさ
呼ぼう
幸せをここに

シンガーソングライター
ユカリロハ さん

お笑い芸人
ダイノジ さん

陸上自衛隊郡山駐屯地
音楽隊長 鈴木 美雄 さん

野菜好きです
これがおいしい
新鮮野菜です
山口 純

タレント:新選組リアン
山口 純 さん



NPO 法人

「シニア人財倶楽部」

今こそ攻めの農業を

NPO法人シニア人財倶楽部は、耕作放棄地を借りて、農作物を栽培し収穫したものを、交通手段がなく多くの高齢者が住んでいる団地などへ、移動販売を行っています。また、この11月からは、農作物等をお届けする団地をもう1つ増やすとともに、仮設住宅への移動販売もはじめました。

精神的な活動を続けるシニア人財倶楽部ですが、震災後はたいへん苦労しました。それでも、代表の



葉谷 道弘さん



佐々木 聖裕さん

葉谷道弘さんは、同じく風評被害に苦しむ人々を助けながら、農業に元気を取り戻すためのイベントに参加するなど農業復興に向けた努力を続けています。その原動力は、葉谷さんの「地域の要望に答え、困っている人を助けたい」という想い。震災後に断水となった地区や、買い物弱者の多い地域の支援活動を現場で行ってきた経験から、自分たちの社会的ミッションがわかるんだよ、と話します。

「いわき農作物見える化プロジェクト」のウェブサイトに「見せます！いわき情報局」に出てくる「見せます！いわき菜園」は、シニア人財倶楽部の協力を得て、運営されています。この菜園の園長を務める佐々木聖裕さんは、浪江町で果樹園を営んでいたキャリアを持ち、栽培していた梨が指名買いされるなど、数多くのファンがついていました。野菜を見る目も確かです。まさに農業のスペシャリスト。原発事故による影響から、いわきに住むようになり、同法人と出逢いました。

今のいわきの農業を取り巻く環境は、決して良い状況ではありません。しかし、シニア人財倶楽部は「攻めの農業」に徹しています。「こういう苦しい時期だからこそ、団結し協力していかなければいけない」と、葉谷さんは強く語ってくれました。

移動販売スケジュール

- 火「泉ヶ丘ハイタウン」9:00~13:00
- 水「玉川団地」9:00~13:00
- 木「中央台仮設住宅」9:00~13:00
- 日「若葉台公園」9:00~12:00

連絡先: NPO法人 シニア人財倶楽部
 ☎ 0246-88-6501
 〒 平字田町120番地ラトプ6F
 産業創造館ポストインキューバートルーム1
 ☎ 0246-88-6502
 ✉ sinia-jinzai@waltz.ocn.ne.jp
 HP http://www.npo-s-jinzai.jp/



鈴木直売所

田人 「国道289 森の駅」
 農家と消費者をつなぐため

震災の被害は、幸いほとんどなかった「国道289 森の駅」。しかし、観光などで訪れる人の多かった直売所には、行き場のない野菜が並んでいます。市場に出しても値段がつかない状況に、スタッフの加藤弘子さんは、森の駅に出荷してくれている農家さん達が、栽培する意欲をなくし始めていたことを心配しています。愛情込めて育てた野菜も、残れば処分するしかありません。ある農家さんは加藤さんに、「俺の見えねえとこで捨ててくれるなら、そのほうがいい」と

平 「鈴木直売所」
 残った田畑を大事に

3月11日、新舞子海岸からほど近い鈴木直売所にも、津波が押し寄せました。田畑は海水につかり、その除塩作業や野菜の処分で、運営者の鈴木アサヨさんは再開まで2カ月程を費やしたそうです。しかし農業に自然災害はつきものと、長く畑とつき合ってきたベテランの鈴木さん。種を撒いたり苗を植える時期を迎えると、早く農作業をしたくて、うずうずするのだそうです。「体が農作業の時期を憶えていて、勝手に反応するんですよ」そう感じながら

言うて持ってきたそうです。その様子に、「待っているだけではないからね」と週一回、トラックに野菜を積みこみ移動販売を始めました。消費者にきちんとした情報と野菜を届けて、食べてもらいたい。この想いを胸に、森の駅は、引き続き、地元の農業を応援していきます。



☎ 0246-69-2788
 〒 田人町南大平字下毛13の1
 ☎ 8:00~16:00
 休 火曜

の5月、直売所を再開させました。客足はまだ以前のようにはいきませんが、応援してくれる声は、絶えず届いてきます。これから春にかけて、鈴木直売所では糖度の高いイチゴが店頭に並びます。若い人にもまた来て欲しい。そう願いつつ、様々な困難を乗り越えて、鈴木さんは今日も笑顔で出荷の準備をしています。



☎ 0246-39-3642
 〒 平藤間字中谷地33
 ☎ 9:00~17:00
 休 不定休

誕生!!

アグリ☆5 ファイブ



いわきを代表する農作物について、動物たちをモチーフにした可愛いキャラクターが誕生しました。
その名も、「いわき農産物マスコットキャラクター「アグリ☆5」(ふあいぶ)」
農家の皆さんを応援するために、そして、いわきの美味しいお米やお野菜を全国に

お届けするために、仲間とともに大好きないわきを、いっぱい元気にしていきます!
これから、いろんなイベント会場で皆さんにお会いしたいと思います。
見かけた時には、ぜひお友達になってね。
みんな応援よろしくをお願いします!

告知!!

農林水産業復興応援ポータルサイト「うまいべいわき」でアグリ☆5のもっと詳しいプロフィールやイベントの写真を公開中!ほかに「ぬりえ」や「まちがいさがし」など楽しいコンテンツがもりだくさん!
<http://iwaki-city-nousui.jp/>

うまいべ!いわき

検索



なまえ

なしポチ



トマにゃん



くまんま



ネギぴょん



さる1号

性別

おとこのこ

おんなのこ

おとこのこ

おんなのこ

おとこのこ

好きな季節

秋

夏

秋

秋と冬

冬から春

口ぐせ

だっぺア

トマにゃんが一番ニヤ

どんまい

じゃんけんピョン

ラッキー

性格

がんばりや

いたずらっこ

のんびりや

才色兼備

あわてんぼう

福島県立磐城農業高校

☎ 0246-63-3310

📍 いわき市植田町小名田60



磐農ストア

営業日は毎月変動します。
HPでご確認ください。
<http://www.iwaki-ah.fks.ed.jp>
時間 ▶ 15:30~16:30
場所 ▶ 本校体育館
駐車場 ▶ 加工室前、農場管理室周辺
(係が誘導します)

※ 販売物の数量が例年よりも少なく、売切れの場合もありますのでその際はご容赦願います。



市内唯一の農業高校である県立磐城農業高等学校。東日本大震災で校舎は半壊、加工場も被害を受け、実習の出来ない日々が続きました。当時のことを内山涼香さん(2年生)は、「この先どうなってしまうんだろう...」と不安でいっぱいだったと語ります。仮設校舎での学校生活の中、7月にJAいわき市の協力のもと加工場を借りて実習を再開、11月からは期間限定のネットショップや磐農ストアを再オープンすることができました。

『がんばっぺ!いわき復興祭』などのイベントでも、いわきを代表する梨やイチゴ、トマトなどを原材料とした手づくりジャムなどを販売し、オープン前からブースには商品を求めるお客さんで長蛇の列ができました。

また、11月13日に行われた、「こはんDE笑顔プロジェクト全国大会」では、梨ジャムについての発表を行い、いわき産梨の美味しさをPRしました。震災を乗り越えて懸命に取り組む生徒たちの姿に勇気づけられるとともに、若い力が、いわきの農業復興を後押ししてくれています。

磐農特集

震災を乗り越えて



<http://iwakistudent.web.fc2.com/contents01.html>

震災の記憶を風化させない

「Little IWAKI」は、東日本大震災を受けて「故郷のために何かしたい」という思いから誕生した、いわき市及び相双地区出身の在京大学生をメンバーとする団体です。4月の結成以降、都内の大学生約80人が、「震災の記憶を風化させたくない」と「故郷いわき」のために活動を続けています。今秋は都内5大学の学園祭に模擬店を出店。風評被害に苦しむ農家さんを少しでも応援しようと、いわき産の農作物を使用した芋煮を販売し、故郷いわきをPRしてきました。また「復興に役立てて欲しい」と、販売利益は全額いわき市へ寄附することにしました。「いわきに復興への元気を与えられれば」と語るのは、代表の渡邊敏康さん(22)。「東京はメディアの発信地。ここにいる私たちから、いわきの良さを発信していきたい。復興の担い手となり、長期的な支援を目指し活動していきます」と力強く話してくれました。



始動! いわき農作物 見える化プロジェクト

いわき農作物の透明性を高め、安全・安心を消費者の皆様ご自身に判断していただくために、10月よりスタートした「いわき農作物見える化プロジェクト」。いわき市では、数値では表せない農家の想いや取組みを分かりやすく発信するため、「見せます!いわき情報局」同プロジェクト特別委員として、柳家一琴さんをはじめとする落語家4人衆に委嘱状を交付しました。

これまで農業とはほとんど縁のなかった彼らが、いわき農作物の「今」に迫ります。彼らが挑戦する、農作業の数々にもご注目ください。

※詳しくは「見せます!いわき情報局」<http://misemasu-iwaki.jp/>

特別委員プロフィール



リーダー役
やなぎや いっくん
柳家 一琴
1967.6.28生まれ
大阪府出身



ミステリアス&クール
はやしや ひこまる
林家 彦丸
1982.12.1生まれ
東京都出身



軽やかなフットワーク
やなぎや こたろう
柳家小太郎
1979.6.14生まれ
神奈川県出身



しっかり者
しゅんぶうていしょうたろう
春風亭正太郎
1981.8.23生まれ
東京都出身

What about

見せます! いわき菜園

農作物を育てる喜びを感じてもらうために、NPO法人シニア人材倶楽部の協力を得て作った共同菜園です。豊富な栽培知識をもつ佐々木園長のもと、農業未経験だった落語家さんたちが野菜づくりにトライします。Facebookページでは、野菜の成長記録がご覧になれます。

落語家さんたちの農家としての成長ぶりにも、ご期待!



What about

見せます! いわき農家

落語家さんたちが、いわきの農家に突撃取材。農作物をどのように作り、どんな想いで出荷しているのかに迫りながら、生活者の目線から、いわき農作物の「今」を見る化するプロジェクトです。日々懸命に農作業に励む農家さんの様子や、農業に対する熱い想いなどを、楽しく分かりやすい動画コンテンツでお届けします。是非ご覧ください!

